

【JSPS(日本学術振興会)】公募予定のある国際交流事業

※黄色セルは現在公募中のものです。公募予定は変更になる場合がありますのでご了承ください。

2025年7月16日現在

	事業名	事業概要	支援内容	支援期間	対象国・地域	学内締切	申請締切	電子申請	募集要項など情報
国際的な共同研究等の促進	二国間交流事業 (共同研究・セミナー)	個々の研究者交流を発展させた二国間の研究チーム等の持続的ネットワーク形成を目指して、我が国の大学等の優れた研究者が相手国の研究者と協力して行う共同研究・セミナーの実施に要する経費を支援	共同研究:100～250万円以内／年度 セミナー:120～250万円以内 (対応機関(国)によって異なる)	共同研究:1～3年間 セミナー:1週間以内 (対応機関(国)によって異なる)	全地域	2025年8月20日(水)	2025年9月3日(水) 17時まで	○	https://www.jsps.go.jp/j-bilat/semina/shinsei_bosyu.html
	二国間交流事業 (特定国派遣研究者事業)	我が国の研究者が相手国の研究者を訪問し、研究、意見交換等を行うための経費を支援	・渡航費・滞在費、家族手当・宿泊費等(エストニア) ・日本国内旅費(JSPS)	6～12か月間 (派遣国、対応機関による)	エストニア	2025年8月25日(月)9時	2025年9月5日(金)17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-bilat/tokuteikoku/gaivou.html
	二国間交流事業 (特定国派遣研究者事業)	我が国の研究者が相手国の研究者を訪問し、研究、意見交換等を行うための経費を支援	・渡航費・滞在費、家族手当・宿泊費等(リトアニア) ・日本国内旅費(JSPS)	1～12か月間 (派遣国、対応機関による)	リトアニア	2025年8月25日(月)9時	2025年9月5日(金)17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-bilat/tokuteikoku/gaivou.html
	欧州との社会科学分野における国際共同研究事業	我が国の大学等の研究者が英国の研究者と協力して行う優れた国際共同研究のための経費を支援	1,000万円以内／年度	2～3年	フランス・ドイツ 英国・カナダ	未定	未定	○	https://www.jsps.go.jp/j-bottom/index.html
	国際共同研究事業(ドイツ)	我が国の大学等の研究者がドイツの研究者と協力して行う優れた国際共同研究のための経費を支援	1,000万円以内／年度	3年	ドイツ	終了しました	終了しました	○	https://www.jsps.go.jp/j-bottom/index.html
	国際共同研究事業(スイス)	我が国の大学等の研究者がスイスの研究者と協力して行う優れた国際共同研究のための経費を支援	1,000万円以内／年度	3年	スイス	終了しました	終了しました	○	https://www.jsps.go.jp/j-bottom/index.html
	日中韓フォーサイト事業	日中韓の学術振興機関が共同で、世界トップレベルの研究拠点の構築を目的として実施する共同研究・セミナー等の活動を支援(分野・テーマは年度ごとに設定)	5,000万円以内／5年間	5年間	中国・韓国	未定	1月(予定)		https://www.jsps.go.jp/j-foresight/01_boshuyoko.html
	研究拠点形成事業 A. 先端拠点形成型 B. アジア・アフリカ学術基盤形成型	A. 先端拠点形成型:世界的水準の研究交流拠点の構築を目的として、世界各国の研究機関との協力関係により実施する共同研究・セミナー等の活動を支援 B. アジア・アフリカ学術基盤形成型:アジア・アフリカ地域における諸課題の解決に資するため、アジア・アフリカ諸国の研究機関と実施する共同研究・セミナー等の活動を支援	A. 1,800万円以内／年度 B. 800万円以内／年度	A. 最長5年間 B. 最長3年間	A. 全地域 B. アジア・アフリカ地域	2025年9月17日(水)	2025年10月1日(水) 17時まで	○	https://www.jsps.go.jp/j-c2c/index.html
若手研究者研鑽機会提供型	先端科学(FoS)シンポジウム	日本及び諸外国の新進気鋭の若手研究者を対象に、先端科学のトピックについて分野横断的な議論を行う合宿形式のシンポジウムを実施	往復航空費、国内交通費、滞在費等	4日間	フランス(開催地:日本)と共催	終了しました	終了しました	○	httpswww.jsps.go.jp/j-fossuisen.html
	リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業	我が国の博士課程(後期)学生またはポスドク研究者を対象に、リンダウ・ノーベル賞受賞者会議(於ドイツ)への参加を支援	往復交通費(外国・国内旅費)、会議参加費(主催者が提供する宿泊施設の使用に要する経費、食事代等)	1週間程度	ドイツで開催 参加者は世界各国	2025年7月18日(金)9時	2025年8月4日17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-lindau/index.html
	HOPEミーティング ～ノーベル賞受賞者との5日間～	アジア・太平洋・アフリカ地域の大学院生等が、ノーベル賞受賞者をはじめとした著名な研究者や同世代の参加者と交流を行い、将来の同地域の科学技術を担う研究者として飛躍する機会を提供	国内交通費。宿泊費、食費、文化プログラム及び研究施設見学等にかかる費用	会議期間(5日間程度)	日本で開催 参加者はアジア・太平洋・アフリカ地域	(直接応募)	2025年9月9日17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-hope/boshu.html
諸外国の優秀な研究者の招へい	外国人特別研究員(一般)	博士号取得直後の優秀な諸外国の若手研究者に対し、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する事業	渡航費(往復航空券)、滞在費、渡日一時金等	12か月間以上24か月間以内	全地域	2026年度招へい 第1回:2025年8月18日9時 第2回:2026年4月15日9時	2026年度招へい 第1回:(2026年4月1日～2026年9月30日来日) 2025年8月29日17時 第2回:2026年9月1日～2026年11月30日来日) 2026年4月28日17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-fellow_14/31_boshuyoko.html
	外国人特別研究員(欧米短期)	博士号取得前後の優秀な欧米諸国の若手研究者に対し、比較的短期間、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する事業	渡航費(往復航空券)、滞在費、渡日一時金等	1か月間以上12か月間以内	欧米諸国(米国、カナダ、欧州連合(EU)加盟国、英国、スイス、ノルウェー及びロシア)	2026年度招へい 第1回:2025年 9月10日9時 第2回:2025年12月22日9時 第3回:2026年 5月25日9時	2026年度招へい 第1回:(2026年4月1日～2027年3月31日来日) 2025年9月26日17時 第2回:(2026年8月1日～2027年3月31日来日) 令和2026年1月9日17時 第3回:(2025年12月～2026年3月来日) 2026年6月5日17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-fellow_14/31_boshuyoko.html
	外国人招へい研究者(長期)	中堅から教授級の優秀な諸外国の研究者を比較的長期間招へいし、我が国の研究者と共同研究を行う機会を提供する事業	渡航費(往復航空券)、滞在費等	2か月間以上10か月間以内	全地域	2026年度招へい 2025年8月18日9時	2026年度招へい (2026年4月1日～2027年3月31日来日) 2025年8月29日17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-inv/boshu/boshuyoko.html
	外国人招へい研究者(短期)	中堅から教授級の優秀な諸外国の研究者を短期間招へいし、我が国の研究者との討議・意見交換や講演等を通じて関係分野の研究の発展に寄与することを目的とした事業	渡航費(往復航空券)、滞在費等	14日間以上60日間以内	全地域	2026年度招へい 第1回:2025年8月18日午前9時 第2回:2026年4月15日午前9時	2026年度招へい 第1回:(2026年4月1日～2027年3月31日来日) 2025年8月29日17時 第2回:2026年10月1日～2027年3月31日 2026年4月28日17時	○	https://www.jsps.go.jp/j-inv/boshu/boshuyoko.html